

【17 Live の新型コロナウイルス対策サポート事例～ライブ配信+ライブコマース】
アーティストイベントのライブ配信を通じて遠隔でもリアルタイムなファンとの交流を実現！

ライブコマースシステムも組み合わせることでグッズの販売に貢献

～会場参加者の6倍以上の方がライブ配信を視聴し、グッズ販売では会場と比較して2倍の売上を記録～



日本 No.1*1ライブ配信アプリ「17 Live(イチナナライブ)」を運営する株式会社 17 Media Japan(東京都港区、代表取締役:小野 裕史、URL:<https://17media.jp>)は、新型コロナウイルスの影響でイベント等の中止または延期、施設の休園を決めた主催者様や施設主様を対象にした「ライブ配信に関するサポート窓口」を2月28日より開設しております。(サポート窓口 E-mail: jp_support_center@17.media)

今回の新型コロナウイルスでの国内におけるサポート事例に活用いただける取り組みとして、当社が本年2月14日に実施したライブ配信とライブコマース事業を掛け合わせた施策をご紹介します。株式会社 17 Media Japanでは、2019年11月よりライブコマース事業「HandsUP」(<https://handsup.shop/>)を始動しており、このサービスを利用することで、物販を伴うイベントやショッピング施設などでは、ライブ配信にとどまらず、ライブコマースによるグッズ販売のサポートを受けることが可能となります。

昨今、多くの人々が集まるショッピング施設やライブ会場などといった場所への外出を控え、ウイルスの感染を抑える意識が強まっている中、ライブやショッピングで人々を元気づけたい、といった企業、団体、ブランドの皆様の活動を支援できる一つのケーススタディとなります。

【イベント実績】 矢澤壮太 バレンタインライブ@下北沢 生配信 LIVE

- 実施日時: 2020年2月14日 20:20～21:00
- アーティスト: 矢澤壮太
(人気スリーピース・バンド「back number」のサポートコーラスギターとしても活躍するミュージシャン)
ワタナベシュウヘイ
(YouTube やライブ活動で活躍する「Play.Goose」のメンバー)
- 内容: ライブ後半の様子をライブ配信+トークショー+グッズ販売(ライブコマース)

■ 販売内容： トートバック、フェイスタオル、カンバッジホルダー、マグカップ、フーディー等

ライブ配信では、当日ライブ会場に参加することができなかった多くのファンも配信ルームに訪れ、多数のコメントや応援が寄せられ、それを受けてトークショーを行うなど、視聴者が遠隔地においても交流ができるリアルタイムなコミュニケーションが実現しました。当ライブ配信ではグッズ紹介の時間を20分程設け、「HandsUP」による販売を行った結果、会場での販売と比較して2倍の売上を記録しました。視聴者からのコメントでは、「リアルタイムで質問出来たので安心して買えた」「通販の画像で見るとサイズ感とか大きさが分かりやすくて良い！」など反響が大きく、サイズ感などを分かりやすく映像で伝えることでグッズの販促としても大きな成果をあげることができました。最終的に、当ライブ配信視聴者数は会場参加者数の6倍以上に上り、用意していたオリジナルグッズの物販も予定数を完売いたしました。

自社およびアーティストのファンやフォロワーに対して、直接 SNS やブログ、ウェブサイトにおいて URL を訴求しながらアピールすることができる「Hands UP」は、“今見る人しか買うことができない”特別感を醸成するだけでなく、昨今の新型コロナウイルスでライブイベントの開催ができないアーティストやミュージシャンにとってもファンに対してパフォーマンスを届けながら、コメントを通してファン同士でのコミュニケーションも通して一体感を感じていただけるプラットフォームとして利用価値が高まっています。また、イベントなどの主催者様にとっても、中止により収益が見込めない状況を軽減する措置として、サポートのご相談も承ります。

今回のイベントの実施にあたり、出演アーティストご本人の SNS (ブログ、Twitter、Instagram 等) において告知していただいております。イベント実施が困難である状況においてもライブ配信の利点を最大限生かしていただける事例となりました。今後、さらに拡大が見込まれるイベントの中止・延期やアミューズメント・ショッピング施設の休園等といった影響に対して、当社のメインサービスであるライブ配信事業やライブコマース事業、またそれに伴うノウハウやサービスを提供することで、参加する方やイベント主催者様、施設主様が受ける負担を少しでも抑える一助となれるよう、万全なサポート体制のもと支援を続けてまいります。

※なお本施策は、新型コロナウイルス対策として実施したものではありません。

■「17 Live」新型コロナウイルス対策サポート窓口：

まずは E-mail にてお問い合わせください。

E-mail: jp_support_center@17.media

※サポート専門窓口は期間限定での設置となり、今後につきましては新型コロナウイルスの影響や社会情勢等を鑑みて決定いたします。

「17 Live」について

“Empower Artist, Entertain the World. ～才能を輝かせ、世界をワクワクさせる～”をミッションに掲げる「17 Live」は、ライブ配信を通じてあらゆる表現者の才能を輝かせ、これまでにない新しいエンターテインメントを生み出している日本 No.1*1 ライブ配信プラットフォームです。イチナナライブには一般ユーザーはもちろん、世界で活躍する俳優、歌手、タレント、モデル等著名人も積極的に参加しており、現在は世界 4,200 万に上る登録者を達成しています。*自社調べ(2019年11月時点)

「17 Live」日本版公式 HP: <https://www.17media.jp>

「HandsUP」について

ライブ配信プラットフォーム「17 Live」を運営する株式会社 17 Media Japan では、2019年11月より日本国内におけるライブコマース事業「HandsUP」(ハンズアップ)を始動しました。「HandsUP」は、“買う楽しさ”と“繋がる楽しさ”を体感いただけるサービスで、プラットフォームから集客するのではなく、SNS で配信 URL を拡散できる仕組みを採用しております。2019年4月に台湾においてサービスを開始し、現在台湾では6,300を超えるブランドが「HandsUP」に参加しています。「HandsUP」では、初回に Instagram、LINE、Facebook のいずれかのアカウントでログインし、お届け希望先やクレジットカード情報を登録するだけで、ライブ配信画面上から簡単に商品を購入することができます。ライブ配信中に気に入った商品は、アーカイブ(カゴ)機能に保存しておくことも可能で、外出が難しい状況や夜間の時間帯であってもお気軽に買い物を楽しんでいただけるサービスです。

HandsUP 公式ウェブサイト: <https://handsup.shop/>

【本プレスリリースに関するお問合せ先】

株式会社 17 Media Japan マーケティング部 PR

担当: 丸井 (070-4136-4699)・橋詰 (080-2188-9271)

〒107-0061 東京都港区北青山 2-12-28 青山 (SEIZAN)ビル 2 階

TEL: 03-6447-5029 / E-mail: pr_jp@17.media

17 Live(イチナナ)PR 事務局 <㈱イニシャル内>

担当: 平田・佐藤・門倉・奥山・松本

TEL: 03-5572-6316 FAX: 03-5572-6065 MAIL: ichinana17live@vectorinc.co.jp